

防災・減災の輪

かがわ自主ぼう連絡協議会
会報 第 76 号 (2013. 7. 1)
事務局川西地区自主防災会

特別警報が始まります。

高松地方気象台

気象庁では、重大な災害が起こる可能性が非常に高まっていることをお知らせする「特別警報」の運用を、平成 25 年 8 月 30 日午前 0 時（予定）から開始します。

特別警報とは

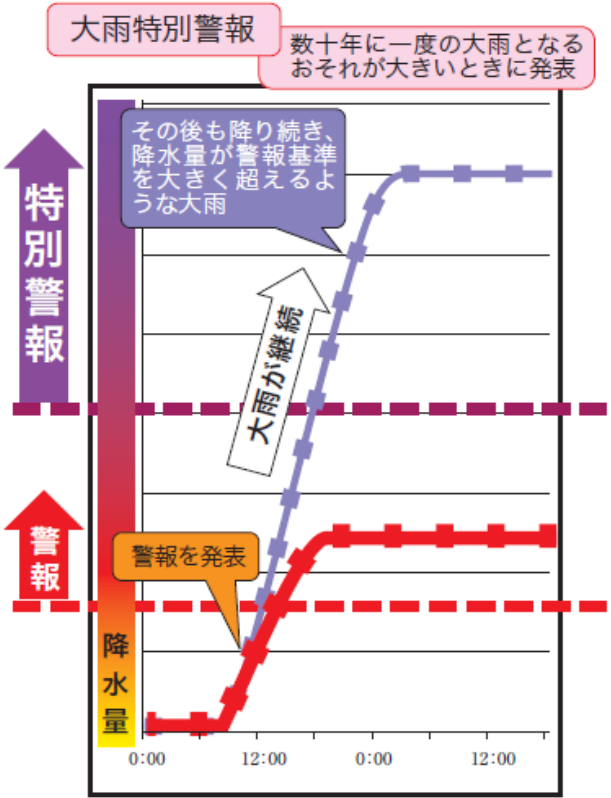
気象庁はこれまで、大雨、地震、津波、高潮などにより重大な災害の起こるおそれがある時に、警報を発表して警戒を呼びかけていました。これに加え、今後は、この警報の発表基準をはるかに超える異常な現象が予想され、重大な災害がおこるおそれが著しく大きい場合、新たに「特別警報」を発表し、最大限の警戒を呼びかけます。

特別警報が対象とする事例は、18,000 人以上の死者・行方不明者を出した東日本大震災における大津波や、我が国の観測史上最高の潮位を記録し、5,000 人以上の死者・行方不明者を出した「伊勢湾台風」の高潮、紀伊半島に甚大な被害をもたらした、100 人近い死者・行方不明者を出した「平成 23 年台風第 12 号」の豪雨等が該当します。

香川県では、平成 16 年の台風災害をかなり超える規模の現象を想定しています。

特別警報の発表基準については、地域の災害対策を担う都道府県知事と市町村長の意見を伺った上で確定しますので、香川県知事と香川県内各市町の長に意見を伺い、7 月下旬を目途に公表する予定です。

特別警報のイメージ



「特別警報」が発表されないからといって、安心することは禁物。

重大な災害のおそれがあるときは、従来どおり警報が発表されます。

これまでどおり、最新の情報に注意するなど、警戒してください。

大雨等においては、時間を追って段階的に発表される気象情報、注意報、警報を活用して、早め早めの行動をとることが大切です。

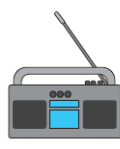
特別警報が発表されるまで(大雨の場合のイメージ)



特別警報は行政機関や様々なメディアを通じて伝えられます。情報収集に努めてください。



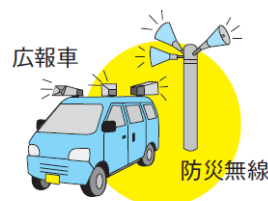
テレビ



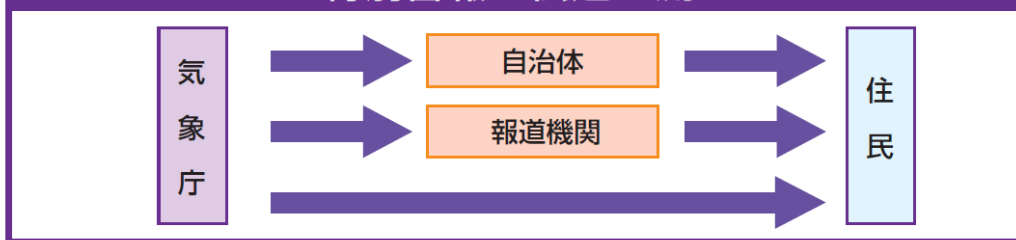
ラジオ



インターネット



特別警報の伝達の流れ



特別警報が出た場合、お住まいの地域は数十年に一度しかないような非常に危険な状況にあります。周囲の状況や市町から発表される避難勧告等の情報に留意し、ただちに命を守るための行動をとってください。

気象警報等発表時における市町村や住民の対応例

	気象警報等の種類						市町村の対応	住民の行動
	大雨		暴風	高潮	波浪			
	(土砂災害)	(浸水害)						
特別警報 (重大な災害の起こるおそれ著しく大きい)	大雨特別警報 (土砂災害)	大雨特別警報 (浸水害)	暴風特別警報	高潮特別警報	波浪特別警報	<ul style="list-style-type: none"> 直ちに最善を尽くして身を守るよう住民に呼びかけ 特別警報が発表され非常に危険な状況であることの住民への周知 避難の呼びかけ 必要地域に避難勧告・指示 応急対応態勢確立 必要地域に避難準備(要援護者避難)情報 避難場所の準備、開設 警報の住民への周知 警戒すべき区域の巡回 注意呼びかけ 気象情報や雨量の状況を収集 担当職員との連絡態勢確立 	<ul style="list-style-type: none"> 直ちに命を守る行動をとる(避難所へ避難するか、外出することが危険な場合は家の中で安全な場所にとどまる) 早めの自主避難、又は市町村の勧告・指示による避難 暴風警報については、安全な場所に退避 日頃と異なったことがあれば、市役所などへ通報 危険な場所に近づかない 避難の準備をする 非常持出品の点検 避難場所の確認 窓や雨戸など家の外の点検 テレビ、ラジオ、気象庁HPなどから最新の気象情報を入手 気象情報に気をつける 	
警報 (重大な災害の起こるおそれ)	大雨警報 (土砂災害)	大雨警報 (浸水害)	暴風警報	高潮警報	波浪警報			
注意報 (災害の起こるおそれ)	大雨注意報		強風注意報	高潮注意報	波浪注意報			

特別警報に関して気象庁ホームページ内に特設ページを作成しました。高松地方気象台のホームページからリンクして見ることができます。

<http://www.jma-net.go.jp/takamatsu/index.html>



特別警報	首相官邸 災害対策のページ	気象情報の使いかた 情報の種類や使い方の紹介、データ入手ページのリンク集	過去の気象データ ダウンロード	竜巻に関する資料 H24年5月6日の竜巻関連
------	---------------	--------------------------------------	-----------------	------------------------

<p>気象台からのお知らせ</p> <p>今年7月20日(土)にやるよ!!</p> <p>お天気教室 2013 in 香川県消防学校</p> <p>今年のお天気教室は、「かがわ防災フェスタ(詳細は防災センターへ)」と一緒に開催します</p> <ul style="list-style-type: none"> ●平成25年6月8日 「アジサイ(真花)の開花」を観測しました(平年より4日早い) 昨年より1日早い ●平成25年5月27日 梅雨入りに関するお知らせを発表しました 過去のデータにつきましては四国地方の梅雨についてをご覧ください ●平成25年4月13日 平成25年4月13日05時33分頃の淡路島付近の地震に関する現地調査について <p>【過去の主なお知らせ】</p>	<p>最新の気象データ</p> <p>アメダス観測データ</p> <p>過去の観測データ</p>	<p>台長からのメッセージ</p> <p>今日は何の日?</p> <p>気象に関するカレンダーです</p> <p>四国地方の梅雨について</p>
---	--	--

平成 25 年度県内自主防災組織への

フォローアップ事業の取組み状況について（5/13～6/30）

（１）市町との打合せについて

ア．観音寺市役所（政策部危機管理課）

4月下旬から5月中旬にかけて窓口である危機管理課を訪問し、フォローアップの取組みについて、具体的な内容でもって意見交換を行ない、5月20日には、観音寺エリア内の自主防災会の紹介をいただいた。

イ．さぬき市役所（総務部総務課）

6月3日にさぬきエリアの役員2名と共に、さぬき市を訪問し、フォローアップ事業の取組みについて説明して、対象の「自主防災組織」を選択していただくよう、お願いした。

その後選択された10組織の資料を6月20日に郵送でいただいた。

（２）具体的な取組みについて（フォローアップ事業）

ア．観音寺市エリアへの訪問活動等

5月27日（月）と28日（火）において精力的に自主防災組織を訪問して活動ヒアリングを行なった。

8カ所の自主防災組織（自治会）の中から5組織が具体的な動きがありましたので紹介したい。

6月 8日（土）

植田西地区防災会（自治会） 班長等約30名による防災研修

6月15日（土）

午前 豊浜町本町自治会 役員12名と、まちなか防災探検

午後 豊浜町関谷自治会 役員40名と、まちなか防災探検

6月29日（土）

大野原町屋敷中自治会 役員等40名による防災研修

7月21日（日）

大野原町落合自治会 防災訓練の予定

イ. まんのう町エリア

5月25日(土)

まんのう町長炭地区 防災研修自治会役員と福祉関係者80名参加

ウ. 三豊市エリア

6月16日(日)

詫間町松崎地区防災研修 自治会、婦人会、PTA役員約100名参加



事務局だより

平成25年7月

かがわ自主ぼうの事務局を担当している「川西地区自主防災会」最近の活動を紹介します。

1. 6月17日(月)県庁北館3F会議室にて、本年度の香川県総合防災訓練の第1回打合せ会が開催されました。

自主防災関係の訓練は現時点(今後変更もありうる)、次の項目で実施します。

- ・津波襲来による ⇒ 避難訓練(一般住民・要援護者)
- ・多くの避難者発生による ⇒ 避難所運営訓練
- ・甚大な水道施設損傷による ⇒ バケツリレーによる給水訓練

2. 小生(岩崎正朔)、小さな集落の自治会長をしておりますが、このたび「自治会館」に災害時の飲み水として、2ℓサイズ500本を備蓄することにしました。賞味期限2015年3月ですので、約2ヵ月前に自治会員に放出。改めて500本購入する。この繰り返しにおいて次期南海トラフによる地震に備えたいと思います。



3. 7月15日(月・祝)から7月21日(日)まで県民防災週間になります。初日(7/15)に防災シンポジウムが開催されます。多くの参加をお願いします。

「県民防災週間 2013 シンポジウム～南海トラフ巨大地震の津波に備える～」

日時 平成25年7月15日(月・祝) 13:30～16:30(開場 12:30)

会場 かがわ国際会議場 (高松市サンポート 2-1 高松シンボルタワー タワー棟 6階)

13:40～「南海トラフ巨大地震大津波にどう備えるか」

～香川県が四国の防災減災に果たす役割～

金田義行氏 (独)海洋研究開発機構 地震津波・防災研究プロジェクトリーダー

15:30～「自分・家族・地域を守る心構えとは～防災心理学入門」

木村玲欧氏 兵庫県立大学環境人間学部准教授

※入場無料、要申し込み 問合せ先 → 香川県危機管理課 シンポジウム担当 087-832-3187

編集後記

今月の防災減災の輪は、高松地方気象台様より原稿をお寄せいただきました。誠にありがとうございました。